

介護現場の声をお聞かせください

介護従事者向けアンケート 集計結果

介護事業所への支援策を検討するため、介護従事者向けのアンケートを実施しました。約1ヵ月間で **378 件** の回答をいただきました。ご回答いただいた介護従事者の皆様、職員の方への周知にご協力いただいた介護事業者の皆様に深く感謝申し上げます。

アンケートの集計結果は下記のとおりです。この内容を踏まえて、北上市では介護現場の負担軽減につながる支援策を考えてまいります。

実施主体 北上市保健福祉部長寿介護課

期間 令和3年2月12日～令和3年3月14日

対象 北上市内の介護事業所に勤務する介護従事者

方法 パソコン・スマートフォンによるオンライン回答

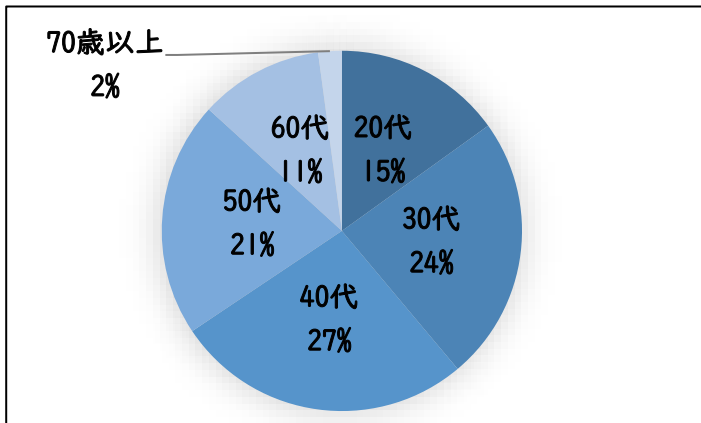
I 回答者属性

①年齢

20代から70歳以上の方まで幅広い年齢層の方から回答がありました。中でも30代と40代の方で半数以上を占めており、この年代の方々が介護現場を支えている中心的な層であることが推測されます。

20～29歳	57
30～39歳	90
40～49歳	101
50～59歳	80
60～69歳	42
70歳以上	8

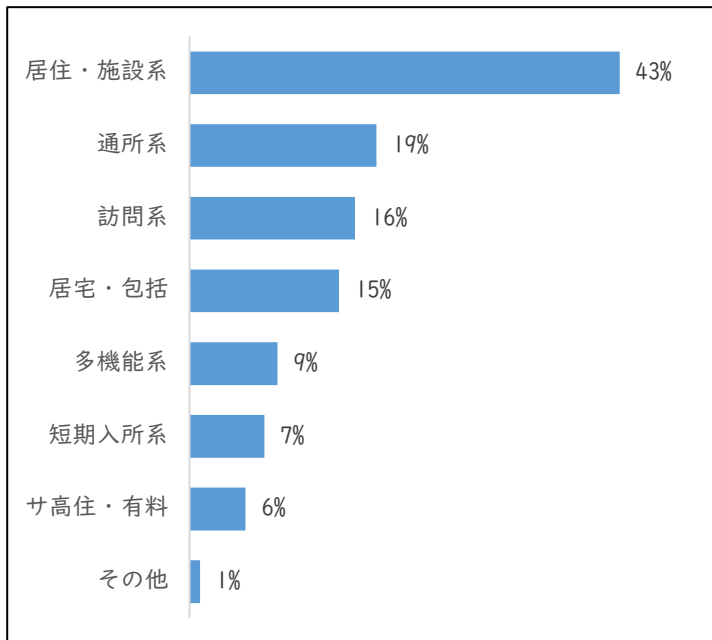
(件)



②勤務している事業所種類（複数回答可）

居住系・施設系（グループホーム・特別養護老人ホーム等）からの回答が一番多く、全体の43%を占めました。また、通所系・訪問系・多機能系の合計が44%と、居宅サービス事業所の方からも多くの回答をいただきました。

居住系・施設系（グループホーム・特別養護老人ホーム等）	161
通所系	70
訪問系	62
居宅介護支援事業所・地域包括支援センター	56
多機能系（小規模多機能・看護小規模多機能）	33
短期入所系	28
サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム	21
その他	4

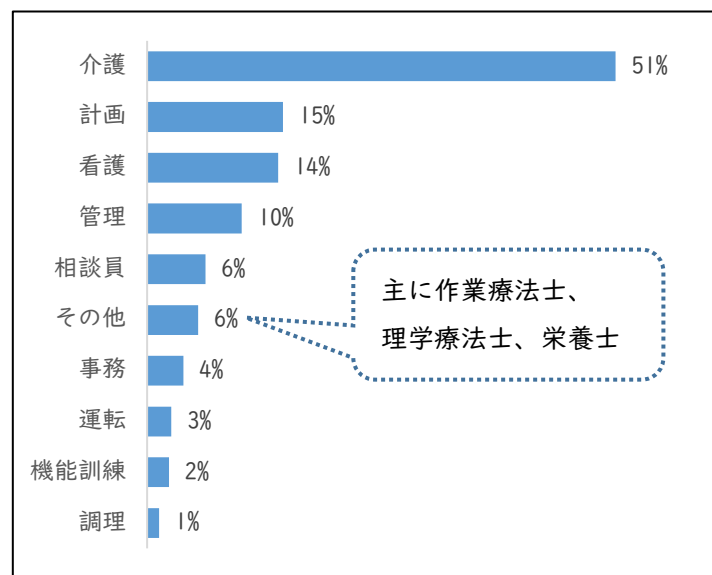


(件)

③職種（複数回答可）

介護職員の方からの回答が半数以上でした。その他にも様々な職種の方から回答いただき、介護現場での多様な働き方が反映された結果となりました。

介護職員（ヘルパー含む）	193
計画作成担当（居宅ケアマネ含む）	56
看護職員	54
管理職	39
生活相談員	24
その他	21
事務職員	15
運転士（利用者の送迎）	10
機能訓練指導員	9
調理員	5



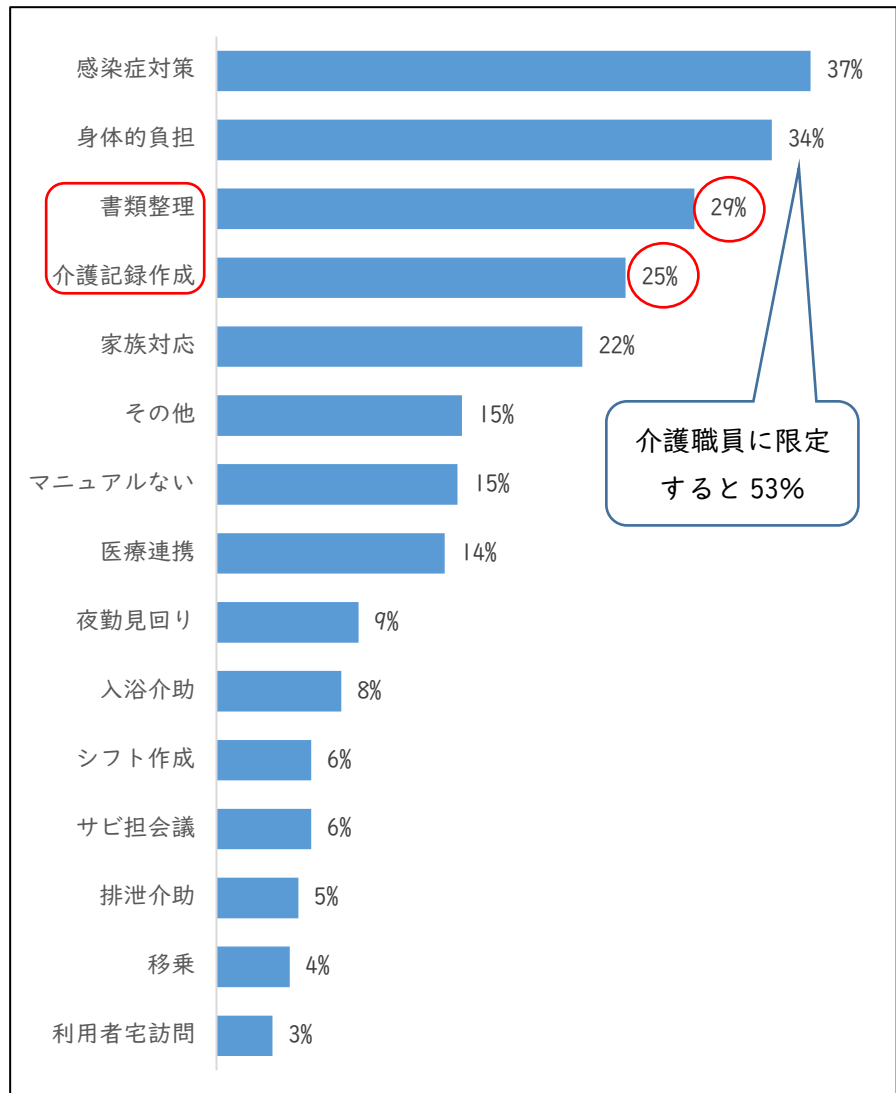
(件)

2 困っていること、負担に感じていること

最大3つまでの回答としたところ、1/3以上の方が感染症対策と腰痛等の身体的な負担を感じていることがわかりました。特に、介護職員に限定すると53%の方が身体的負担を訴えておりました。また、書類関係の処理に負担を感じている方も多く、整理・記録作成を合計すると、半数を超えました。

感染症対策	138
介助時の身体的負担（腰痛等）	129
書類整理	111
介護記録等の作成	95
家族対応	85
その他	57
有効なマニュアルがない	56
医療機関との連携	53
夜勤時の見回り	33
入浴介助	29
勤務シフトの作成	22
サービス担当者会議	22
排泄介助	19
移乗	17
利用者宅への訪問	13

(件)



「その他」の主な意見

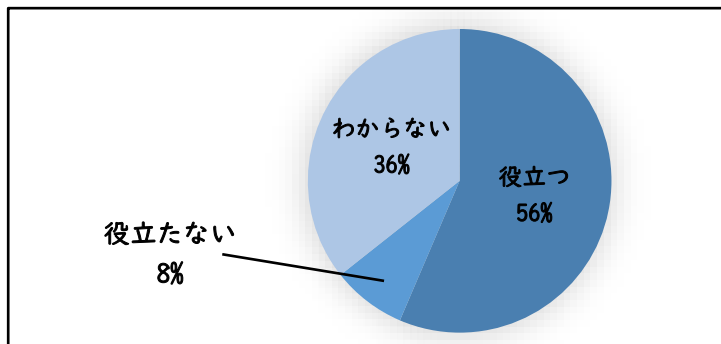
- 人材不足
- 職場の人間関係
- 他部署・職員間の連携
- 認知症の利用者への対応
- 休みが取りにくい
- 給与
- レクリエーションの仕方
- 新人教育

3 介護ロボット・ICT（情報通信技術）の有効性

「介護現場の生産性向上に介護ロボットや ICT の活用が役立つか」との問いに対し、6割近い方が役立つと回答いただきましたが、1/3以上の方が「わからない」との回答でした。介護ロボット等の詳細な情報が認知されていないことが推測されます。

役立つ	213
役立たない	29
わからない	134

(件)



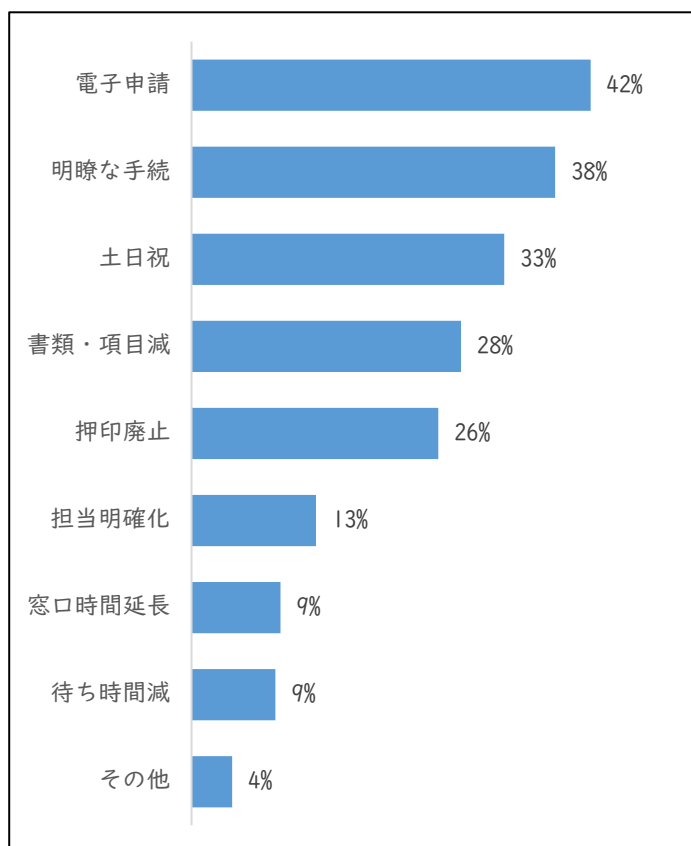
4 行政手続きへの要望

①要望（3つまで回答可）

電子申請を要望する方が42%と最多でした。土日祝日の窓口を望む方も1/3程度いらっしゃいましたが、窓口に来なくても手続きができるようになれば、土日祝日の窓口対応を望む方の要望に応えられるのではないかと思います。

電子申請等、窓口に行かなくても手続きできるようにしてほしい	157
手続きの仕方をわかりやすく示してほしい	143
土日祝日も窓口を開けてほしい	123
書類や記入項目を減らしてほしい	106
書類への押印をなくしてほしい	97
担当者（担当係）をわかりやすく示してほしい	49
窓口の時間延長をしてほしい	35
待ち時間を短くしてほしい	33
その他	16

(件)

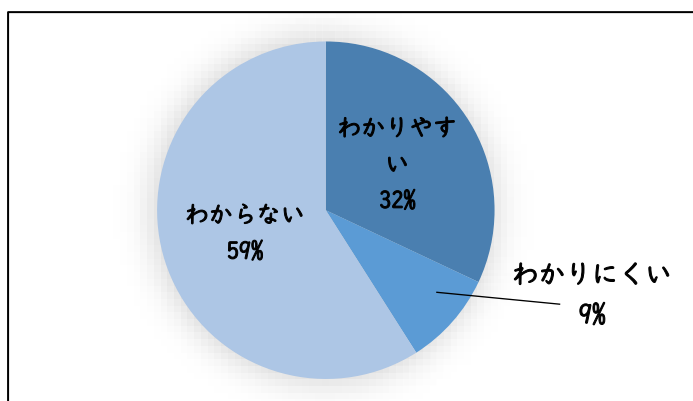


②北上市ホームページ（介護関連）

見たことがないのでわからない方が約6割という結果でした。今回のアンケートを通して、ホームページを知り、業務に活用する方が増える良い機会になれば幸いです。

わかりやすい	120
わかりにくい	34
見たことがないのでわからない	219

(件)

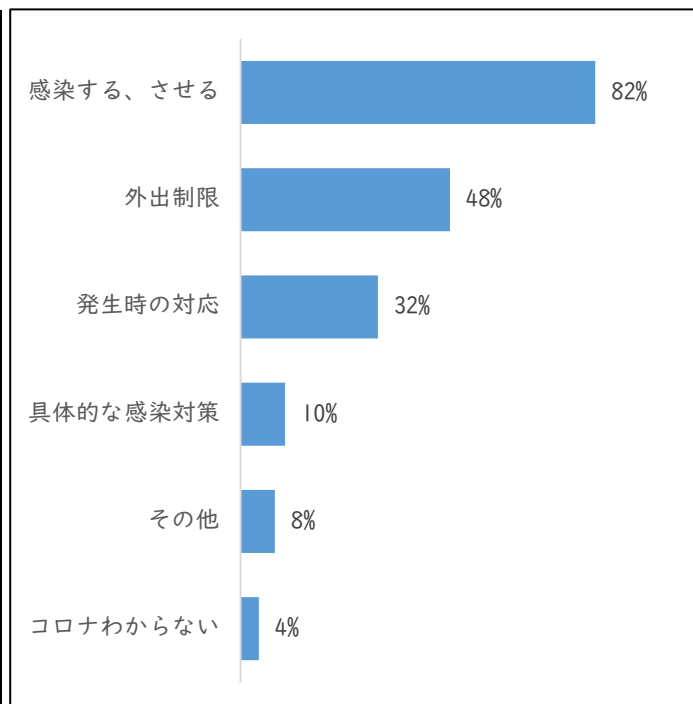


5 新型コロナ対策で困っていること、不安に感じていること

複数回答可能としたところ、8割以上の方が感染リスクに不安を感じていることがわかりました。また、半数近くの方が外出等の制限を負担に感じており、新型コロナウイルス感染症が職場だけではなく、生活面でも大きな影響を与えていることが明らかとなりました。

自分が感染してしまう、利用者に感染させてしまうことにならないか不安	310
法人指示で外出等の制限がされている	183
利用者・家族に感染症が発生した場合の対応方法がわからない	120
感染症対策の具体的な方法がわからない	39
その他	30
新型コロナウイルス感染症のことがそもそもよくわからない	16

(件)



6 介護の仕事での負担（自由回答）

378人中150人の方から自由回答項目に回答いただきました。多数の貴重なご意見のうち一部を紹介します。

- 一人に対する仕事量が多く利用者主体で業務ができない。(20代・居住施設系・介護職員)
- 給料が少ない。激しい介護抵抗に堪えられない。(20代・短期入所/居住施設系・介護職員)
- 人材の確保や加算要件の緩和、記録等事務業務の簡素化により従業者の負担を軽減し、利用者1人1人に寄り添ったケアをできるようにになれば、と思います。(30代・通所系・生活相談員)
- 理不尽なことを要求されたり言われたりすることも増えてきています。(30代・通所系・介護職員)
- 書類作成が多く、業務時間内で作成できない。(30代・居住施設系・介護職員)
- 人材不足が深刻です。パートが増えてしまい管理が煩雑となり、責任感の差も大きくなっていくので、常勤正職員の負担が増えていることが課題です。(中略)申請関係がオンラインで行えるようになるだけでもかなりの負担軽減になります。(40代・居宅包括・管理職)
- 多職種連携の負担が大きい。(40代・居住施設系・管理職)
- 威圧的で感情的な態度の家族がいると、対応にとってもストレスを感じる。(50代・居宅包括・計画作成)
- 遅番帯や夜勤で一人で何人も対応する事に不安がある。(60代・多機能系・介護職員)

7 まとめ

介護現場に携わる職種の方々全てを対象としたアンケートは、北上市では初の試みとなりました。多くの方のご協力のおかげで、貴重なご意見を聞くことができました。一方、介護従事者の負担は多岐にわたっており、解決すべき課題が数多く存在することがわかりました。今後、介護現場の負担を軽減すべく、介護事業所への支援を行ってまいります。

担 当 北上市保健福祉部 長寿介護課 介護給付係
連絡先 0197-72-8218
(令和3年3月31日作成)